

大分教育事務所訪問②-49(計122)

大分市立竹中中学校二豊学園分校に学ぶ
学校経営から学ぶ

本校の素晴らしい点は、一人一人の子ども達の幸せを願い、二豊学園や関係機関と連携しながら、専門的、複眼的な視点で自立支援計画を作成し、福祉と教育の視点で共同的に指導を行っています。さらに、校内研究のテーマを「語る」として、自分の思いや考えを他の人に伝えることを、全職員で組織的、計画的に実践を行われていることです。

これまで、特別支援教育に加え、人間関係作りプログラム、「ホワイトボード・ミーティング®」等の研修などを行い、教職員のファシリテーターとしての意識が高まったそうです。そして、行事などでは、練習の度に「語る」場を保障することで、子ども達に自己の成長を確認させています。そのため、子ども達の「語る」力に加え「聴く」姿勢も著しく向上したので、これまでにないような親和的な集団となり、アンケートからも個々の自尊感情も高まっています。

授業から学ぶ

全学級の授業を参観させて頂きました。音楽では曲の良さをプレゼンするため、工夫のあるワークシートが用意されていたので、自主的にメモをする生徒の姿が見られました。英語では丁寧な板書タブレットを活用させることで生徒の理解を深めていました。国語ではタブレットへの入力が苦手な生徒にはローマ字表を準備し、対話を通して子どもの思いを引き出していました。図工では子どもの得意な点を伸ばすため、安心感を与える教師の立ち位置を学びました。技術では細かな指導と適切な評価により、1回1回丁寧にかんがけをする子どもの姿が印象的でした。

これからも、本時のねらいを達成するために、授業において「語る」場を保障するし、短期的な改善を行いつつも、長期的な展望にたって子ども達自身が「語る」ことの意義を理解されるような実践を期待します。



NO.549 2021年11月 大分市立竹中中学校二豊学園分校

共に喜ぶ

あなたの頑張る姿をみると、うれしくなる。幸せを感じる。だから、私も頑張れる



NO.546 2021年11月 大分市立竹中中学校二豊学園分校

素直

まずはやってみる。自分で確認する。工夫する。次第に上手くなる。成長を感じる。



NO.548 2021年11月 大分市立竹中中学校二豊学園分校

つながる

教材とつながる。友達の考えとつながる。思いがつながる。ICTはつながる道具だね。



NO.547 2021年11月 大分市立竹中中学校二豊学園分校

見守る人が

自分のことを見ている人がいるから、安心できる。だから、自分の思いを表現できる。